

2024 年度 消費情報環境法学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

以下の新聞記事を読んで、下記の問1から問3に答えなさい。

## デジタルを問う：欧州からの報告 私は自転車を降りた

### 「その場限りの働き方」ギグワーカーの怒り

7年前、ジャンベルナール・ロビヤールさん（45）は、白地に赤い水玉模様のサイクルジャージーをホコらしげに着ていた。料理宅配サービス「デリバリー」（本社・ロンドン）の配達員としてブリュッセルの街を自転車で駆け抜け、同社から「ベストライダー」に選ばれた。ジャージーはその名誉のアカシとして贈られた。2016年春からの2年弱で約2万キロを走破し、さばいた注文は5347件に上った。

スマートフォンのアプリを通じて注文を受け、自転車で料理を運ぶ配達員は、デジタル化が進む世界で急速に広がる「ギグワーカー」の代表格だ。インターネットで単発の仕事を請け負う働き方を、その場限りの演奏を意味する俗語「ギグ」になぞらえる。好きな時間に自由に働く新たな職の形として脚光をアびる。

しかし、ロビヤールさんが、同社の配達員としてペダルをこぐことはもうない。そのビジネスモデルに強い疑念をイダくようになったからだ。「今どきのビジネスに見せかけて、私たちを19世紀に逆戻りさせている。出来高払いや日雇い労働で買いたたかれ、労働者の基本的な権利が認められなかった時代です」

転機は17年に訪れた。デリバリーはこの年、配達員に対する報酬の支払いの仕組みを大きく変えた。それまで時間当たりの固定給（時給）をベースに配達件数に応じて歩合を支払っていたが、配達1件ごとの報酬制に切り替えた。

デリバリー側は「（時給制に比べ）好きな時に働く柔軟性が強化された」と主張。しかし、多くの配達員は実質的な報酬カットだと受け止めた。路上で注文を待つ間などは無給となってしまうからだ。英国やフランス、ベルギーなど欧州各地で抗議デモを起こした。

ベルギーでは同時に、同社が配達員の仲介業者と結んでいたテイケイも解消された。この国の労働規制に合わせたやり方で、配達員は仲介業者を通じ最低賃金や失業手当などの保障を得ていたが、それも失われた。

デリバリーがこれらの方針を発表後、ロビヤールさんは配達員仲間の先頭に立ち同社と

の交渉に当たった。だが、それは「時間を無駄にしただけ」だった。経営幹部から電話で「心配はいらない、と皆に伝えてほしい」と言われた1カ月後、同社は報酬制度などの見直しを強行した。ロビヤールさんは労働問題を所管する行政委員会に申し立て、デリバラーの事実上の「従業員」としての認定を受けた。しかし、同社は逆に不当な判断だとして裁判に訴え、ロビヤールさんも被告となった。

デリバラーなどのプラットフォーム企業は、ギグワーカーを従業員ではなく独立した自営業者とみなす。自身は、利用者の注文をアプリで仲介するだけという立場だ。「あなた自身が、あなたのボスです」——。そんな宣伝をする企業側を、ロビヤールさんはこう批判する。「私たちは互いに競争させられ、いつでも解雇される。事故に遭えば収入も補償もない。企業側の自由を極端なまでに認める“超自由主義”です」

欧州各国では近年、ギグワーカーを従業員として認める司法判断が相次ぐ。企業側が定めたアプリの指示に従う働き方には、十分な「自立性」が認められないなどと指摘する。スペインでは21年、料理の配達員らを従業員とすることを義務付ける法令が<sup>(6)</sup>シコウされた。しかし、企業側はビジネスモデルを変えようとしない。デリバラーはスペインの規制に反発し、同国の事業から撤退している。

現状を大きく変えうるのが、欧州連合（EU）が成立を目指す新たな法案だ。この法案では、ギグワーカーを一定の条件下などで「従業員」と同等と見なし、保護することが検討されている。ただ、法案の協議ではEU内で意見の対立が表面化している。背後には、抵抗する企業側の激しいロビー活動が見え隠れする。



不公正な待遇を訴え、労働者としての権利保護を求めるギグワーカー。「自由で柔軟な働き方」を提供しているとして規制に抵抗する企業側——。欧州で攻防が繰り広げられている。

## ギグワーカーは自営業？

### ◇ EU、保護法案成立難航

「プラットフォーム企業は多くのギグワーカーを『自営業者』だと<sup>(7)</sup>イツワリ、社会的な権利を与えずに働かせています。それを正すために、欧州連合（EU）の法整備が必要です」。欧州議会のレイラ・シャイビ議員（欧州議会の左翼）はEUのギグワーカー保護法

案の推進派だ。ただ、彼女はこうも指摘する。「EU 理事会の立場は欧州議会の方針に反し、法案の趣旨を損なおうとするものです。今後の協議はキビしいものになるでしょう」<sup>(8)</sup>

EU の立法過程は特殊な仕組みとなっている。この法案の原案は行政執行機関にあたる欧州委員会が2021年12月に公表した。それを基に欧州議会と、加盟国で構成する EU 理事会が、それぞれ修正案をまとめる。最終的には欧州委、欧州議会、理事会の「3者対話」で詳細を決める流れだ。

欧州委の原案では、企業が報酬の水準や上限を決めている▽（アプリなどの）電子的手段で業務を監督している▽服装などの制限を定めている——といった五つの基準を設定。このうち二つを満たせばギグワーカーは従業員と推定され、最低賃金、労災・失業手当、団体交渉などの権利が保障される。これに対し、企業が従業員ではないとみなす場合は、この推定に反証しなければならない。

欧州議会は今年2月、原案の修正案を採択。五つの基準に関する条項を削除し、これらの基準なしにギグワーカーを従業員と推定する変更を加えた。労働者としての権利保護の観点から、企業側への規制をより強めた形だ。

だが、EU 理事会での協議はむしろ、欧州議会とは逆の方向に進んだ。フランスやポーランドなど一部の加盟国が、ギグワーカーを従業員とみなす「雇用の推定」を幅広く適用することに否定的で、意見がまとまらなかったためだ。12日の会合でようやく修正案に合意したが、各国当局の裁量でこの適用を除外できる規定が盛り込まれた。満たすべき基準は原案の「五つのうち二つ」から「七つのうち三つ」に変更され、わずかだが、適用のためのしきい値も上がった。

欧州議会の修正案との隔たりは大きく、今後の「3者対話」はナンコウが予想される。<sup>(9)</sup>「雇用の推定」が広がると、雇用以外の働き方の幅を狭めて労働市場が硬直化し、経済が悪化する恐れもある。そのため適用に慎重さを求める意見は少なくない。ただ、法案を巡る議論に、プラットフォーム企業による強力なロビー活動が影響を与えていたのではないかと疑う見方も強い。自らの収益モデルを弱体化させかねないこの規制に強く反発しているからだ。「彼らは至る所でロビー活動を行い、影響力を行使するための手段をいくつも持っている。例えはそれは、フランスのマクロン大統領です」。欧州議会の修正案を主導したアグネス・ヨンゲリウス議員（社会民主進歩同盟）は、そう言った。

英紙ガーディアンは昨年、米配車サービス大手ウーバー・テクノロジーズの内部文書

(13~17年)を入手し、「ウーバーファイル」と題して報じた。ウーバーは「ギグエコノミー」の草分け的存在。文書には、当時フランスの経済担当の閣僚だったマクロン氏とウーバーが「密約」を結び、ウーバーの事業に有利な規制カンワに便宜を図った疑いなどが示唆されている。<sup>(10)</sup>

マクロン氏が17年に大統領に就任した後も、ウーバーとのこうした関係を維持しているかは不明だ。ただ、米政治メディア「ポリティコ」によると、仏政府は欧州委がギグワーカー保護法案の原案を公表する3カ月前の21年9月に、「雇用の推定」に反対する書簡を欧州委に送っている。マクロン政権は雇用規制を強める代わりに独自の「社会的対話」の枠組みでギグワーカーを「保護」する方針だが、これはウーバーなどプラットフォーム企業側の提案に類似する。

欧州議会が2月に採択した修正案を巡っても、プラットフォーム企業側の激しいロビー活動が展開されていた模様だ。最終的には左派系を中心とする推進派が賛成多数で押し切ったが、投票の数週間前から企業側が態度を決めかねている議員らに個別に接触し、反対の投票を促していたという。

EU本部があるブリュッセルでは、ウーバーやデリバリーなどのプラットフォーム企業が共同で業界団体を設立してロビー活動を行う。毎日新聞は、欧州議会の中道右派「欧州人民党」に属し、この団体に近いとみられる議員が、昨年5月に他の議員らに送ったメールを確認した。議員らと団体が共催する会合への参加を呼びかける内容で、ギグワーカー保護法案について「必ずしも労働条件の改善にはつながらず、むしろ収入を減少させ、効率性やイノベーションに悪影響を与える」と批判していた。ある議会関係者は取材に、この議員について「以前はギグワーカーの問題に無関係だったのに、突然、企業側の主張をしつよう執拗に繰り返すようになった」と証言し、企業側との癒着を疑った。

(岩佐淳士 每日新聞 東京朝刊 2023年6月23日 ※一部抜粋、一部改変)

問1 文中の傍線を施した(1)~(10)にあてはまる漢字を解答欄に記入しなさい。

問2 この新聞記事の要点を250字以内で要約しなさい。

問3 この新聞記事の要点を踏まえて、あなたの意見を述べなさい。

2024 年度 グローバル法学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

井上達夫氏が憲法9条削除論について述べている次の文章を読んで、問1および問2に答えなさい。

### ◆憲法と安全保障

私 [=井上達夫] は、憲法9条を削除せよ、と主張しています。

そういうことを言うだけで、日本の今の言論界では総攻撃を受けるんですね。

誤解してほしくないのは、私が言っているのは9条「削除」であって、9条改正、ではない。

原理主義的護憲派のなかには、井上は改憲論者だ、9条削除こそが改憲論者の最もやりたいことだ、と言う人がいる。つまり、井上の狙いは、今の [=当時の] 安倍政権のような自民党保守派の狙いと同じだ、というような。

しかし、そうではない。私は、安全保障の問題は、通常の政策として、民主的プロセスのなかで討議されるべきだと考える。ある特定の安全保障観を憲法に固定化すべきでない、と。だから「削除」と言っている。(略)

憲法の役割というのは、政権交代が起こり得るような民主的体制、フェアな政治的競争のルールと、いくら民主政があっても自分を自分で守れないような被差別少数者の人権保障、これらを守らせるためのルールを定めることだと私は考えます。

一方、何が正しい政策か、というのは、民主的な討議の場で争われるべき問題です。自分の考える正しい政策を、憲法に [9条のような形で] まぎれ込ませて、民主的討議で容易に変えられないようにするのは、アンフェアだ。

安全保障の問題も、通常の民主的討議の場で争われるべきです。(略)

### ◆徴兵制というシバリ

軍事技術・軍事戦略・兵站・情報通信網とかのテクニカルなことは民主的プロセスでなく、専門家に任せてもいいけど、安全保障の基本原理——非武装中立かイスミみたいに武装中立か、あるいは、専守防衛か、集団的自衛権もオーケーとするか、とか——についても、専門家のほうが判断力があるというのはウソです。そういう自惚れた専門家には、おまえらふざけるな、と言いたい。

ただ、たしかに、民主的プロセスにゆだねて、あぶないことはある。アメリカだって、

民主国家だけど、ベトナム戦争をやったように。

だから、私は9条削除論者で、その意味は、安全保障体制の選択を民主的プロセスにゆだねるということだけど、そのとき、条件づけ制約を憲法は取り込むべきだと思っています。

それは、もし戦力を保有するという決定をしたら、徴兵制でなければいけない、と。かつ、その徴兵制で、良心的兵役拒否を認めなければいけない、と。これを、条件づけ制約として憲法に入れるべきだ、という意見です。

それはなぜかというと、無責任な好戦感情に、国民が侵されないようにするためです。

## ◆兵役拒否の問題

絶対平和主義を、欺瞞的にではなく、貫くという人がいるなら、それはもちろん立派です。殺されても殺し返さない。非暴力抵抗。そういう峻厳な倫理的責務を負う覚悟があるならば、尊敬に値する。

しかし、それは普通の人には背負えない、過度に重い道徳的責務です。だから、絶対平和主義者でなくともべつに恥ではない。日本国憲法は、字句どおりに読めば、この普通の人が負いきれない責務を集団で選んだようになっているから、その部分は削除されるべきだ、と私は言っている。

私自身は、(略) 消極的正戦論です。消極的正戦論は、それが課す義務以下に振る舞うこと、すなわち、自衛を超えた戦争は許さない。そして、絶対平和主義の非暴力抵抗のような義務以上の行動については、これをすべての国民に義務として課すのはダメだけど、それを自発的に引き受けるという人がいるなら、排除はしない。

だから、徴兵制をしたうえで、絶対平和主義の人が良心的拒否をするなら、その権利を認める。それは、武器をとって人を殺すことを拒否する権利、ということですね。その権利を認めることで、絶対平和主義の理想を、消極的正戦論に取り込むことが可能だと思うんですよ。

ただし、良心的拒否権を行使する人には、よほど厳しい代替的役務を課さなければなりません。(略)

殺されても殺し返さないという非暴力抵抗の精神が、この権利の根拠ですから、自分も命を失うリスクを引き受けなければならない。非武装で看護兵をやるとかね。あるいは平

時においても、被災地域の救済とか。消防隊とか。

たとえば、韓国は徴兵制をしいているけれど、良心的兵役拒否権はありません。しかし、消防隊員になることは兵役とみなしている。平時においても消防隊員はものすごく危険な仕事だから、実質的・機能的に兵役の等価物なんですね。

要するに、タダ乗りを許さない、と。同胞兵士が生命をかけて戦ってくれるおかげで得られる安全保障の利益は享受しながら、自分だけ安全地帯に逃れるための口実として良心的拒否権を濫用することを許さない。ダブルスタンダードを許さない、という正義の要請を前に言ったけど、タダ乗りを許さない、というのも、同じ正義の要請の一つです。(略)

誤解のないように言っておけば、私は徴兵制を定言的に憲法に入れろと言っているんではないですよ。もし戦力を保有するなら、無差別公平な徴兵制を採り、良心的兵役拒否権を保障しなければならない、そういう条件でのみ戦力を保有できるという条件づけ制約を入れろ、ということです。前に言ったように、戦力を保有するかどうかといった選択は、憲法がするべきではありません。

(出典：井上達夫『リベラルのことは嫌いでも、リベラリズムは嫌いにならないでください』  
毎日新聞出版、2015年 ※一部省略・改変あり)

問1 著者の井上氏は民主的討議と憲法との関係をどのように捉えているか。安全保障の問題、徴兵制および良心的兵役拒否と関連づけながら簡単に説明しなさい。

問2 著者の井上氏が主張する憲法9条削除論について自分の考えを書きなさい。

2024 年度 国際学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

## 問題

次の文章を読んで、下の問い合わせに答えなさい。

キャロル・ギリガンという心理学者が著した『もうひとつの声』という本があります。その中に、別の研究者がおこなった<ハインツのジレンマ>に関する分析を批判的に読み解く箇所があるのですが、ここでは、その<ハインツのジレンマ>についてのあなたの考えを記してもらうことにします。

ハインツというのは、ある男の名前です。ハインツの妻は重い病気にかかっています。その病には特効薬があるのですが、高額（千ドル）で、ハインツにはとても支払うことができません。薬屋に値引きして欲しいと頼み込んでも、聞き入れてもらえないのです。でも、その薬がないと妻は生きながらえることができません。ハインツは、果たして、その薬を盗むべきなのか。それが<ハインツのジレンマ>と呼ばれるものです。

このジレンマに対して、ジェイクという男の子は、「ハインツはその薬を盗むべきだ」と言います。そして、その理由を次のように説明します。

一つには、人間の命はお金よりも尊いからだよ。薬屋は千ドルもうけたって暮らしはあまり変わらないでしょう。でも、もしハインツがその薬を盗らなかったら、ハインツの奥さんは死んじゃうじゃない。《なぜ、お金よりも生命のほうが尊いのですか？》一なぜって、薬屋は後で重い病気にかかっているお金持ちから千ドルなんてすぐにとれるかもしれないけど、ハインツは二度と奥さんをとりかえすことはできないだろう。《なぜできないのですか？》一だって、ハインツは奥さんとまったく同じ人を奥さんにしてことなんてできないじゃない。

【問1】 ハインツの妻の命と薬屋の財産をはかりにかけて、前者の優位性を認めるジェイクのこの答えには、どのような難点があるでしょうか。考えられる難点を、具体的に記してください。

【問 2】 ジエイクとは違って薬を盗んではいけないという立場をとる場合、どのような説明が成り立つでしょうか。その説明に対して考えられる反論とあわせて記してください。

【問 3】 あなたがハインツの立場に置かれた場合には、どうすると思いますか。どうしてそうするのか、その理由を記してください。

【問 4】 <ハインツのジレンマ>のような悩ましい事態を生み出さないためには、何が必要になるでしょうか。考えつくことを、その理由を付して記してください。

[出典] キャロル・ギリガン『もうひとつの声』[岩男寿美子監訳](川島書店, 1986年)。ただし、一部改変した。

2024 年度 芸術学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

＜論題＞ あなたが芸術学科で学びたい分野（コース）を明示した上で、以下の点について説明してください。

1. まず「芸術」を定義してください。その上で、あなたがこれまでに出会った芸術作品をあげて、その作品のどのような点に感銘を受け、共感したか、またその出会いがあなた自身の芸術観にどのような影響を与えたか、具体的に述べてください。
2. あなたは芸術と社会との間にどのような関わりがあると考えますか。あなたが興味を持つ芸術領域から作品をあげて、具体的に述べてください。

一一〇一二四年度 教育発達学科

# 小論文

〔自己推薦AO(A)〕

14-02

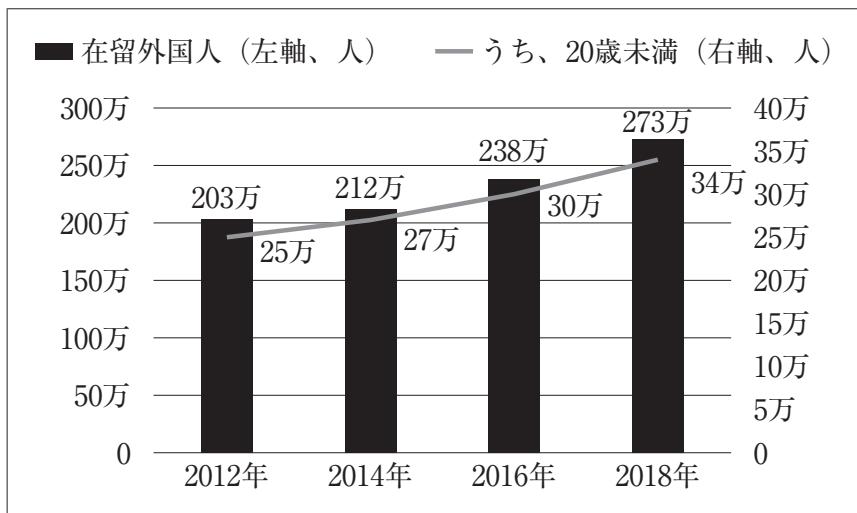
## 注意

- 一. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
- 二. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。

次の文章を読み、後の問い合わせに答えなさい。

## 第1節 見えてきた外国人児童たち

### (1) 外国人児童が直面する困難



グラフ1 日本に暮らす外国人は年々増えている

各年の在留統計をもとに作成。

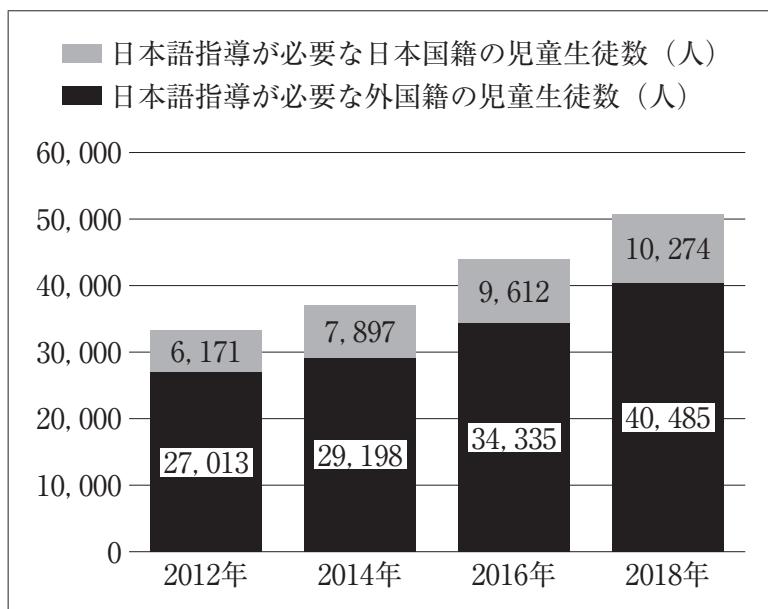
まずは、日本に暮らす外国人の子どもが置かれている状況に目を向けることから始めてみよう。現在、日本にどれだけの数の外国人の子どもがいるか、想像したことがあるだろうか。2018年末の時点では日本には外国人が約273万人、外国人の子どもは約34万人いる（20歳未満の在留外国人の数）。34万人と言ったら、同じ年に東京都内の公立中学校に通っている生徒数（約22万人）の1・5倍にのぼり、いまや見過ごせない数になっている。また、この人数は5年前から8万人以上も増えていて、これからも増えつづけると見込まれる。

また、外国から来日したために日本語指導を必要とする児童生徒は、2018年時点で約5万人いる（文部科学省2019a）。日本で暮らして学校にも通っているにもかかわらず、日本語ができなかつたら、一体どんな生活になるだろうか。困ることが多そうだと、日本で暮らす人なら誰もが直感的に思うのではないだろうか。5万人もの子どもが、そんな状況に置かれているのだ。ちなみに、この人数も10年前の3・3万人と比べて1・5倍に増えており、引きつづき増えると見込まれる（文部科学省2019a）。

このように、日本で暮らす外国人の子どもの数や、日本語ができる

勉強が必要な子どもの数は増えつづけている。増加の背景には、外国人が日本に住みつづけるようになったことや、定住した外国人が母国から子どもを含む家族を呼び寄せるようになったことがある（宮島 2017: 16）。

しかし、こうして日本に外国人の子どもや外国からやってくる子どもが増え、また今後も増えることが見込まれる中でも依然として、彼らの生活を支える制度や環境が十分に用意されているとは言いがたい。そんな中で、外国人の子どもたちが深刻な困難に直面する」ともある。



グラフ2 日本語指導が必要な児童生徒数

文部科学省（2019a）をもとに作成。

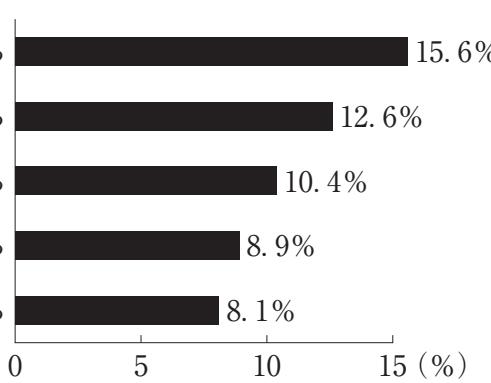
そんな日本でも、1979年に国際人権規約、1982年に難民条約を批准してからは「内外人平等」、すなわち「日本人も外国人も平等」だと公式に言われるようになった。外国人の権利をめぐる法的な差別は次第に解消されてきて、外国人の教育への権利も、その正当性が確立してきた（宮島 2017: 3; 岸田 2003: 64）。しかしながら、そうは言いつつ現在でも、外国人の子どもが受けることのできる学校教育は、あくまで「恩恵」と見なされるにとどまる。現に、義務教育年齢にあたる外国人の子ども約12万人のうち15%を超える1・9万人は、不就

島 2017: 3)。

そんな日本でも、1979年に国際人権規約、1982年に難民条約を批准してからは「内外人平等」、すなわち「日本人も外国人も平等」だと公式に言われるようになった。外国人の権利をめぐる法的な差別は次第に解消されてきて、外国人の教育への権利も、その正当性が確立してきた（宮島 2017: 3; 岸田 2003: 64）。しかしながら、そうは言いつつ現在でも、外国人の子どもが受けることのできる学校教育は、あくまで「恩恵」と見なされるにとどまる。現に、義務教育年齢にあたる外国人の子ども約12万人のうち15%を超える1・9万人は、不就

学の可能性がある（文部科学省 2019b）。日本人の児童たちには義務教育が文字通り義務のように行きわたっている現代に

あっても、外国人の子どもは依然として、学校教育を受ける機会から取りこぼされがちなままなのだ。



グラフ3 外国人の子どもの不就学の理由

文部科学省「外国人の子どもの不就学の実態調査」をもとに作成。

教育の機会を得られない外国人の子どもの状況を知る手掛かりとして、古いものになるが文部科学省が2001年から2002年に実施した、外国人が集住する自治体での「外国人の子どもの不就学の実態調査」を見てみよう。この調査によると、不就学の子どもの保護者が回答する「不就学の理由」には、「学校へ行くためのお金がないから」(15・6%)、「日本語がわからないから」(12・6%)、「すぐに母国に帰るから」(10・4%)、「母国の学校と生活や習慣が違うから」(8・9%)、「勉強がわからないから」(8・1%)などがある。経済・文化・社会的な状況が、外国人の子どもの不就学の理由となりうるということだ。

不就学だけでなく、たとえ義務教育を受けていたとしても、それを終えたあとの進路も外国人児童にとつては深刻な問題となつてくる。現在、日本人児童の高校在籍率が97%を超えており（文部科学省 2018）、外国人児童の場合は40%台にとどまると推計されている（宮島 2017c: 132）。国籍によつても差が大きく、古いものになるが、2000年の国勢調査をもとにした推計では、中国人の高校在籍率が7～8割と見られた一方で、フィリピン人は4割、ブラジル人は3割程度にとどまつた（宮島 2017c: 132; 鍛冶 2011）。

高校進学を断念する理由としては、「日本語等の困難があり進学が困難と感じる」「進学しようにも高校受験の条件を満たさない」「日本語等の困難があり進学が困難と感じる」「進学しようにも高

校入試制度がよく分からない」または「入学後に中退する」「帰国を予定しているので高校には行かない」などが言われる（宮島 2017c: 132）。

高校に進学せず、「早期就労」に至った在日ブラジル人の若者へのインタビュー調査を実施した教育社会学者の児島明は、彼らが早期就労を選択する過程では「家庭においても学校においても早期就労を引き止める力が働かないことが大きく影響していた」と指摘している（児島 2008: 71）。そして、早期就労を選択したことについて「主体的な選択という側面のみを強調する」とは、かれらを取り囲む環境要因を無視した議論と言わざるをえない」として、後者に目を向ける重要性を訴えている（児島 2008: 71）。

このように外国人児童たちは、高校進学を前にして壁にぶち当たることが多い。また、たとえ高校に進学したとしても、その後に中退を選ぶことも多い。2017年度には、公立高校などに通つていて日本語指導が必要な高校生39333人のうち、9・6%にあたる378人が中退した（文部科学省 2019a）。高校生全体の中退率（1・3%）と比べると7倍にものぼる大きな割合となつた。外国人児童は高校進学後であつても、相変わらず厳しい局面に立たされ続けることがうかがえる。

他方、昨今では、家族とともに日本で暮らす外国人は7割以上が日本に定住していく可能性が高いと見られている（宮島 2017c: 132）。ゆしゃうならば、「その子どもたちが高校に行かず中卒以下で終われば、底辺の仕事に就くほかなく、厳しい未来が待つてるのは明らか」なのが現実だ（宮島 2017c: 132）。

だからこそ、高校進学の断念を通して外国人児童の現在や将来に困難が生じうる状況をかえりみれば、「『定住が常態であり、移動が逸脱であると暗黙のうちに想定してきた』近代教育システムのありようを根底から問い直す作業」（児島 2009: 伊豫谷 2007）が必要に違いない。「日本で暮らしてきた日本人」を前提としてつくりあげてきた学校教育の制度のしわ寄せを、増えゆく外国人児童たちに負わせない仕組みにつくり変えていく必要があるということだ。

問1 なぜ、仕組みをつくり変える必要があるのか、具体的なデータに基づいて200字以上、250字以内で述べなさい。

## (2) 特別支援教育に取り込まれる外国人児童

外国人児童たちが直面する困難は、「包括的な移民統合政策」不在の日本で、日本人への教育を前提とする学校教育のシステムを通して、構造的に準備されてきたと言える。そんな状況の中、外国人児童が「発達障害」を診断され、特別支援学校に進学することになる場合もある。

2012年度から2018年度までの6年間での「日本語指導が必要な児童生徒数」の変化を見ると、全体の増加率を超えて特別支援学校で増加が著しい。「日本語指導が必要な児童生徒」が特別支援学校に通うことになるケースがますます増えているのだ。

しかし一方で、日本の外国人児童のうち特別支援学校に通う児童の割合は、日本の全児童のうちで特別支援学校に通う児童の割合と、ほぼ同じになつていて。障害があると見なされるかどうかに、外国人であるかどうかは関係していないようにも思える。

だがさらにその一方で、2018年6月に朝日新聞は、「ブラジル人ら外国人が多く住む地域の小学校で、外国人の子どもが日本人の2倍以上の比率で障害児らを教える特別支援学級に在籍している」ことを記事にしている（朝日新聞 2018a）。記事によれば、「日本語が十分にできないために障害があると診断され、特別支援学級に入れられている例もある」（朝日新聞 2018a）。以下はその詳細だ。

調査したのはNPO法人「国際社会貢献センター」（A B I C）。2015年に三重、愛知、群馬、静岡の4県で外国人児童が多い113小学校を調べたところ、日本人の児童は4万9159人中730人（1・48%）が特別支援学級に在籍し、外国人は1886人中116人（6・15%）だった。16年は岐阜県を加えた5県の117校を調べ、特別支援学級在籍率は日本人2・17%、外国人5・94%、17年は滋賀県を加えた6県の355校を調べ、日本人2・26%、外国人5・01%だった。

外国人児童が多く通う学校の校長らによると、日本語が理解できないため、障害があるかどうかの見分けが難しいケースがある。ただ、文部科学省特別支援教育課はこうした実態を「調査しておらず、理由は分からない」としている。A B I C

は「特別支援学級に在籍している外国籍の子どもの現状や、指導状況の実態調査が必要だ」として、子どもたちの出身国との関係者の協力も求めるべきだと指摘している（朝日新聞 2018a）。

この調査の後、2019年9月に毎日新聞も「外国人が多く住む25市町」を対象に調査をおこない、前出の調査と同様に「外国籍の子どもの「特別支援学級の」在籍率は2倍超に達していた」との結果を出した（毎日新聞 2019a）。

これらの調査では、調査対象となる自治体が戦略的に限定されていた。そのことこそが、実は重要なポイントだ。文部科学省（2017）が示している通り、「日本語指導が必要な児童生徒は集住化・散在化の傾向がみられ」ている。日本語に困難を抱える外国人児童は、一部の学校や地域に分かれて多く在籍していることだ。そういう学校や地域のみを対象にしてこそ浮かびあがる〈事実〉が、上の数字だったと言える。

このように、外国人児童をめぐる固有の文脈や背景を踏まえていなければ、彼らの〈実態〉を把握することすら難しい。それだけ、彼らは「『見えない』存在」（児島 2008: 56; 児島 2017: 137）、ないしは「『見えなくされている』存在」（児島 2008: 56）なのだ。

では、このようにして浮かび上がった「見えない」存在たちをめぐる〈事実〉の背景には、何があるのだろうか。当の外国人児童たちが特別支援教育の対象となる過程とはいかなるもので、その過程にかかわっていた人々は、何を思っていたのだろうか。彼らは何を根拠に、どんな論理を展開したのだろうか。「日本語が十分にできないために障害があると判断され、特別支援学級に入れられている例もある」（朝日新聞 2018a）と言うが、果たして問題は、外国人児童たち一人ひとりが「日本語ができない」ことに回収しきれるのだろうか。これらの疑問に対する答えは、まだ誰によつても説明されていない。

金春喜（2020）「発達障害」とされる外国人の子どもたち。明石書店、pp. 16-30。

問2 「『見えない』存在たちをめぐる〈事実〉」とは何か、100字以内で説明しなさい。

問3

今後も学校に在籍する外国人児童は増加していくことが予測されます。その場合、あなたはどのような教育改革が必要だと思いますか、また、あなたはどのような教師でありたいと思いますか。これまでの経験や見聞きした具体例を挙げながら、あなたの自身の考えを500字以上、600字以内で述べなさい。

2024 年度 心理学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

Z世代という言葉が世に広まっています。本学のAO入学試験を受験しに来た多くの皆さんのがZ世代に該当するのではないかと思います。過去にも、その時代に応じた特徴を持つ若者達をゆとり世代やミレニアル世代などと呼称し、それぞれの世代の若者の特徴が論じられてきました。

ところで、皆さんは自分たちの世代に特徴的なコミュニケーションスタイルや人間関係、考え方の傾向などがあると考えますか？この問い合わせに対して「ある」「ない」など自分の立場を表明し、そう考えた理由をあなたの視点から詳しく論じなさい。

2024 年度 社会学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

現代社会における人間関係の特徴について論じている以下の文章を読み、後の問い合わせに答えなさい。

「一人」になれる条件が整い、人びとの選択や決定が尊重されるようになった社会では、さまざまな物事を「やらない」で済ませられるようになります。ある行為を「やらねばならない」と迫る社会の規範は緩くなり、何かを「やる」「やらない」の判断は、個々人にゆだねられます。

この傾向は人間関係にも当てはまります。私たちが生きる時代は、閉鎖的な集団に同化・埋没することで生活が維持されてきたムラ社会の時代と違います。生活の維持は、身近な人間関係のなかにではなく、お金を使って得られる商品やサービスと、行政の社会保障にゆだねられるようになったのです。

このような社会では、誰かと「付き合わなければならない」と強制される機会が、徐々に減っていきます。会社やクラスの懇親会への参加はもはや強制される時代ではありません。地域の自治会への加入も任意性が強くなりました。趣味のサークルを続けるか続けないかは、まさに「人それぞれ」でしょう。

誰と付き合うか、あるいは、付き合わないかは、個々人の判断にゆだねられています。俗っぽく言えば、私たちは、（嫌な）人と無理に付き合わなくてもよい気楽さを手に入れたのです。

今や、人と人を結びつける材料を、生活維持の必要性に見出すことは難しくなりました。人と人を結びつける接着剤は、着実に弱くなっているのです。

では、このような社会で、つながりを維持するにはどうすればよいのでしょうか。生活維持の必要性という、人と人を強固に結びつけてきた接着剤は弱まっています。そうであるならば、私たちは、目の前の関係をつなぎ止める接着剤を新たに用意しなければなりません。そこで私たちは、弱まってきた関係をつなぎ止める新たな補強剤として、つながりに大量の「感情」を注ぎ込むようになりました。

このような傾向は、メディアからも読み取ることができます。日本映画界の巨匠、小津安二郎監督の作品に、『長屋紳士録』という短い映画があります。この映画は、終戦から二年後の1947年に公開されました。当時は、東京下町を舞台にした人情劇と評価されています。簡単にあらすじを紹介しましょう。

おもな登場人物は、長屋の住人と少年です。物語は、長屋に住む女性のところに、実の親とはぐれてしまった子どもが届けられるところから始まります。そのさい、長屋のその他の住人とひと悶着あるのですが、結局、女性が少年の面倒を見ることになります。

最初は子どもの世話を嫌がっていた女性も、だんだんと情が移り、子どもをかわいらしく思ってきます。しかし、その矢先に、子どもを探していた実の親が登場し、女性と子どもの間に別れが訪れます。子どもが去った後、女性はあらためて親子のつながりのよさに気づく、というのが大まかなあらすじです。

長屋の住人は、鍵もかけず、お互いの家にしょっちゅう行き来をし、何かにつけ雑談をします。親子のつながりや、長屋の住人どうしの密接な交流。こういった言葉からは、「昔ながらの温かなつながり」を想像することができます。

しかし、今の人びとが見ると、この映画に対してかなりの違和感を抱くでしょう。その理由は、登場する人びとの感情的な交流の少なさにあります。

人情劇であるこの映画のなかで、スキンシップと言いうる場面は、少年が女性の肩をたたくシーン以外、いっさいありません。感情的な交流の少なさは、実の親と子どもの再会のシーンに集約されます。

物語のクライマックスである親子の再会、および、少年と女性との別れは、現在の感覚からすると、さぞ感動的に演出されるのではないかと思います。しかし、『長屋紳士録』において、そのような表現はまったくありません。

再会を果たした親子は、互いに駆け寄ることも、抱き合うこともありません。それどころか親は、近寄る子どもを手で押しのけ、女性にお詫びと御礼の挨拶をすることを優先させます。つまり、儀礼を優先しているわけです。

子どもと女性の別れのシーンでも、涙や抱擁はいっさい見られません。少年が「オバチャンサヨナラ」とぶっきらぼうに述べ、別れのシーンは終わります。ここから、「人情劇」と言われた映画でさえも、感情表現は非常に乏しいことがわかります。

この映画を見た学生は、「昔のつながりは濃密だけど感情や気遣いが薄く、今のつながりは希薄だけど、感情や気遣いが濃い」と述べていました。この言葉は、感情に満たされた今の人間関係をよく表しています。

しかし、感情に補強されたつながりは、それほど強いものにはなりません。私たちは、相手とのつながりを「よい」と思えば関係を継続させるし、「悪い」と思えば関係から退

くこともできます。この特性のおかげで、私たちは、無理して人と付き合わなくてもよい気楽さを手にしました。理不尽な要求や差別的な待遇から逃れやすくなつたのです。しかし、人と無理に付き合わなくてもよい気楽さは、つながりから切り離される不安も連れてきてしました。

お互に「よい」と思うことで続していくつながりは、どちらか、または、両方が「悪い」と思えば解消されるリスクがあります。放っておいても行き来がある長屋の住人とは違うのです。このような状況で関係を継続させるには、お互に「よい」状況を更新してゆかねばなりません。つまり、つながりのなかに「よい」感情を注ぎ続けねばならないのです。

この特性は、その人にとって大事なつながりであればあるほど強く発揮されます。私たちは、大事なつながりほど「手放したくない」と考えます。しかし、あるつながりを手放さないためには、相手の感情を「よい」まで維持しなければなりません。大事な相手とつながり続けるためには、関係からマイナスの要素を徹底して排除する必要があるのです。

とはいえる、個々人の心理に規定される「よい」状況は、社会に共有される規範ほどには安定していません。社会のルールはなかなか変わりませんが、個人の感情は日によって変わることもあります。何かの拍子に、ふと、「悪い」に転じてしまうこともあるのです。つまり、人と無理に付き合わなくても良いつながりは、ふとしたことで解消されてしまう不安定なつながりとも言えるのです。

かといって、目の前のつながりを安定させる最適解は、そう簡単に見つかりません。人の心を覗くことはできませんから。

コミュニケーションの指南書が書店に並び、「コミュ力」や「コミュ障」といった俗語が流布する現状は、コミュニケーションにまつわる人びとの不安を物語っています。私たちは、人間関係を円滑に進めてゆく行動様式がはっきり見えないまま、相手の心理に配慮しつつ、コミュニケーションを行う厄介な状況にさらされているのです。

（出典：石田光規『「人それぞれ」がさみしい「やさしく・冷たい」人間関係を考える』筑摩書房、2022年、37-42頁。ただし文中の小見出しを割愛するなど一部改変。）

問い合わせ 本文の中で、とくに説得力があり、支持できる点はどこか。また、疑問を感じ、支持できない部分はどこか。それぞれ、その理由を示しながら論じなさい（取り上げる点はいくつでもよい）。その上で、このテーマについてのあなたの自身の見解はどのようなものかを論じなさい。その際、本文の主張と関連づけながら述べること。また、本文中には触れられていない独自情報（自分の知識や経験）を根拠として具体的に示しながら述べること。その2点をできるだけ意識して論じてほしい。

2024 年度 社会福祉学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (A)〕 14-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

以下の文章を読んで、間に答えなさい。

## 「医学モデル」と「社会モデル」

まず手始めに、「障害」とは何か、を考える上で、まったく対照的な二つの考え方を紹介したいと思います。

日本には、「障害者基本法」という法律があり、2011年（平成23年）に改正される以前は、障害とは身体障害・知的障害・精神障害の三つに分類されてきました。

また、行政の福祉サービスを受けるには、指定医師の診断や専門家の判定に基づき、それぞれ「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」という手帳の交付を受けることが義務づけられており、たとえば、身体障害を例にとると、<sup>したい</sup>肢体不自由・視覚障害・聴覚障害・内部障害などの障害種別と、障害の重さによって1～7級の等級があり、6級までに手帳が交付されます。

つまり、障害とは、病気やケガなどによって生じる医学的・生物学的な特質であり、障害の重さは、手帳の等級によって示されます。こうした考え方で代表されるような障害のとらえ方を、「障害の医学モデル（または、個人モデル）」といいます。

これに対して、1970年代頃から世界中で活発化した障害者運動や、多くの障害当事者たちの自立生活の実践などをへて、じつは「障害」とはそんな単純なものではないのではないか、という問題提起が行われるようになりました。

たとえば、車いすに乗っている人でも、住んでいる地域にエレベーターが完備され、道に段差が少なければ、足が不自由であるという「障害」はかなりの部分、軽減されてしまいます。また、目が見えない、あるいは、耳が聞こえないという人でも、点字や手話を習得することで（それらを習得・活用できる環境をもっと整備することによって）、何不自由なくコミュニケーションができる例は珍しくありません。

このように、障害の「重い・軽い」は、その人が暮らしている社会や環境したいで、大きく変わりうるものであり、場合によっては、障害が「障害」でなくなってしまう可能性もあるのです。

つまり、障害者に「障害」をもたらしているのは、その人がもっている病気やケガなどのせいというよりは、それを考慮することなく営まれている社会のせいともいえるわけであり、こうした障害のとらえ方を「障害の社会モデル」といいます。

従来の医学モデルにおいては、障害とはあくまで障害者個人に付随する特質（インペアメントといいます）と考えがちですが、社会モデルにおいては、人と社会との相互作用によって生じるのが障害（ディスアビリティといいます）であるという考え方をとります。

また、医学モデルにおいては、個々の障害者の側が、できるだけその障害を治療やリハビリなどによって乗り越え、社会に適合できるように努力すべきだ、という方向でものごとを考えがちなのに対して、社会モデルにおいては、まず社会の側が、障害者にハンディキャップをもたらす要素を積極的に取り除いていくべきだ、という真逆の発想につながっています。

社会モデルの何がすぐれているのかというと、障害という問題を、単に個人の問題だけに押し込めるのではなく、社会全体で問題を受け止め、解決していくこうという発想につながる点です。また、それによって、たとえば、車いすの障害者のために設置されたエレベーターが、高齢者やベビーカーを押す人、あるいは、キャリーバッグを引く健常者たちにも大きな利便性をもたらすといったように、さまざまな生の条件を背負った人たちを許容する社会へと大きく広がる可能性を秘めていることです。

障害を、その人個人の責任とみるか、社会の責任とみるか、発想ひとつで、乗り越えるべきテーマや変革すべき社会のイメージも大きく変わることになります。

もちろん、すべてを社会のせいにして、社会を変革すればそれで万事、問題が解決するというわけではありませんが、これまでの福祉観や障害観というのが、あまりに医学モデル偏重で考えられすぎてきたのは確かです。思えば、「かわいそうな障害者」像や「けなげな障害者」像というのもも、その根底には、障害者が努力して障害を克服しようとする姿に感動を覚え、<sup>しようさん</sup>賞讃するという、医学モデル的な障害観がひそんでいます。

そうではなくて、努力して障害を克服すべきなのは、障害者本人というよりは、まずは社会の側である、という視点でものごとを考えてみることが大切です。

さて、先の「障害者基本法」は、2011年（平成23年）に抜本的に改正されることになりました。従来の身体障害・知的障害・精神障害の三つに加えて、「発達障害」と「その他の心身の機能の障害」という項目が付け加えられたほか、障害者とは、

「障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものをいう」

との条文が書き加えられました。

依然として、「障害者手帳」の制度は継続されていますが、障害というものが人と社会の相互作用によって生まれるという社会モデル的な発想が盛り込まれた点は画期的といえます。〔障害〕とは何か、を考える上で、私たち一人ひとりの発想もまた、医学モデルから社会モデルへと大きくシフトしていく必要があります。

出典：渡辺一史著『なぜ人と人は支え合うのか 「障害」から考える』ちくまプリマー新書、2018年、138頁～142頁。

問1. 「医学モデル」を100字以内で説明しなさい。

問2. 「社会モデル」の特徴を、「医学モデル」と比較しながら200字以内で説明しなさい。

問3. 下線①で筆者は「〔障害〕とは何か、を考える上で、私たち一人ひとりの発想もまた、医学モデルから社会モデルへと大きくシフトしていく必要があります。」と主張しています。この主張に対するあなたの考えを述べなさい。そのうえで、今後、社会福祉の領域において、どのような取組みをすすめていく必要があるか論じなさい（字数は問いません）。

2024 年度 国際経営学科

## 英語

〔自己推薦 A O (A)〕 14-J1

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

**Read the passage and answer the questions that follow.**

June 2023 was the Earth's hottest—ever. July saw the trend continue. The extreme summer temperatures made me wonder: Just how much heat can the human body stand? Deaths from heat are pretty common and, as the world heats up, may become more so if we don't develop a plan for extreme heat days, like the kind of warning system that usually comes before a major hurricane or blizzard. In 2019, approximately 469,000 people worldwide died from overheating, according to a paper published in 2021 in *The Lancet*.

Whether a certain temperature can kill depends on humidity, wind speed, and direct exposure to sunlight, as well as a person's level of physical activity, body size, and clothing. Temperatures reportedly reached 48.3°C where a man and his young son died hiking this June in the US state of Texas, but just 41.7°C when a young couple, their baby daughter, and the family dog all died in 2021 while hiking in California. The young parents had brought what seemed like enough water. When they started their hike, the temperature was only in the low 20s. They had planned to be home before it got really hot. The hike started downhill, but getting back to their car required a 700m climb up a slope in direct sunlight. They never made it.

Our bodies cool off by sending blood to the skin, where it releases heat into the air. But that only works until the air temperature is about 35°C, which is as hot as your skin can get. Then there's only one way to cool off, which is to sweat. The sweat isn't what cools you—it's the process of sweat evaporating. If the humidity gets too high, evaporation doesn't occur, and sweat collects on your skin and drips. Humans will start to cook in their own body heat at the equivalent of 35°C with 100% humidity. The elderly, the very young, and people with illnesses can suffer heatstroke\* at lower temperatures.

Ollie Jay, director of the Heat and Health Research Incubator at the University of Sydney, says he's devised a five-level "heat stress" warning scale to alert people if the danger is low, moderate, high, very high or extreme. These levels would be based on a

combination of the temperature, wind, sun exposure, and humidity to warn people when those factors line up in a deadly combination. Alerts could be sent to phones and sent out on television. An interactive app could allow people to check the risk level of various activities such as running or hiking. But Jay says it's most important to reach people at the greatest risk, some of whom may need to get a more basic warning on television.

Heat has been killing people for decades—especially in cities acting as heat islands. As the Earth gets hotter, that will put more pressure on city officials to use heat warning systems, public cooling centers, and science-based regulations aimed at preventing heat from killing us.

Adapted from: Carmichael, S. G. (2023, July 12). How much heat can the human body stand? *The Japan Times*. <https://www.japantimes.co.jp/opinion/2023/07/12/commentary/world-commentary/climate-change-heat/>

\*heatstroke 熱中症

**For Q1~Q10, write the letter (a, b, c, or d) of the best answer on the answer sheet.**

Q1. What is the main point of the passage?

- a. Hiking in hot weather is dangerous.
- b. People need to check warnings before doing outdoor activities.
- c. Summer heat kills as many people as hurricanes and blizzards.
- d. The combination of several weather conditions can be deadly.

Q2. The purpose of the text is to \_\_\_\_.

- a. argue
- b. describe
- c. inform
- d. persuade

Q 3. According to the passage, if a plan for extreme heat is developed, deaths from heat \_\_\_\_\_.  
a. might be as common  
b. might not be so common  
c. would be fairly common  
d. would not be as common

Q 4. Which of the following does NOT influence the ability of heat to kill?

- a. clothing
- b. doing sports
- c. humidity
- d. sunshine

Q 5. The young parents mentioned in the passage \_\_\_\_\_.  
a. died in their hot car  
b. got home before dark  
c. had too much water  
d. started hiking at the top of a hill

Q 6. What can you infer from the passage?

- a. Humidity can be as dangerous as temperature.
- b. If your skin temperature is above 35°C, you will sweat.
- c. It's difficult to cool down when evaporation occurs.
- d. People like to cook in hot weather.

Q7. What is true about humidity and temperature?

- a. Both can be determined by alerts.
- b. Neither one can kill you.
- c. One can make the other more dangerous.
- d. They killed the highest number of people in 2019.

Q8. Who would be most helped by a more basic “heat stress” warning?

- a. Families.
- b. Hikers.
- c. The elderly.
- d. The father and son who died hiking.

Q9. \_\_\_\_ can be deadly.

- a. Any temperature
- b. Even low temperatures
- c. Humid temperatures
- d. Most temperatures

Q10. What does “it” refer to in “They never made it”?

- a. Dinner.
- b. Enough water.
- c. Home.
- d. To the car.

**For Q11, write your answer on the answer sheet.**

Q11. Write an essay of 150-200 words explaining measures you took to avoid heatstroke this past summer.

2024 年度 消費情報環境法学科

## 英 語

〔自己推薦 A O (A)〕 14-J1

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

[ I ] AI（人工知能）の可能性について書かれた以下の文章を読み、設問に答えなさい。

Could AI power robots to pick plastic out of the oceans? Or help resolve the other pressing problems such as climate change?

While large language models — the basis of tools such as ChatGPT — have taken the limelight lately, AI algorithms are already being used in the fight against climate change, biodiversity decline and pollution. “Most AI isn’t flashy;” says David Rolnick, co-founder and chair of nonprofit Climate Change AI. He detailed five uses of the technology in this arena:

Distilling large datasets into usable information, including scanning satellite imagery for evidence of deforestation. Improving forecasts, such as predicting energy demand and renewable supply for electricity grids. Optimizing complicated systems, to reduce the energy required ( ① ) heat and cool buildings or make industrial processes more efficient. ( ② ) climate modeling. Speeding up scientific discoveries, like suggesting better battery materials to hasten experimentation. AI algorithms are already being widely used, including in — yes — ocean-cleaning efforts (there are even robots). But ( ③ ) AI has made the process efficient and autonomous, there are limitations.

The Ocean Cleanup project is probably one of the best-funded and well-known marine-plastic undertakings. It's developed an AI tool to detect and map plastic objects at sea, to better deploy cleanup resources. Meanwhile, Hong Kong-based startup Open Ocean Engineering has developed Clearbot, a little solar-powered robot which can collect trash and clean up oil spills from urban waterways. Capable ( ④ ) picking up to 200 kilograms of debris per mission, it uses AI to record and categorize the waste it's collected.

But even if the algorithms work perfectly, how you choose to use the matters — and there ( ⑤ ) plenty of well-documented issues with these projects. The Ocean Cleanup, for example, has simply re-invented trawl fishing, but for plastic. That comes with risks for ocean life and biodiversity — the very thing it's trying to save.

By its own estimates, tens of thousands of small sea creatures such as crustaceans, fish, jellyfish and squid could potentially get caught in the nets even when the system is used at its slowest speed. During the first 12 trips of its trawl-net system to the Great Pacific Garbage Patch, The Ocean Cleanup caught 193,832 kg of plastic along with 667 kg of so-called bycatch, consisting mostly ( ⑥ ) fish, sharks, mollusks and sea turtles. While that's a lot more plastic than marine life, there's a cost-benefit analysis to consider. What's more, the huge nets are towed by diesel-powered ships, making the process extremely carbon intensive.

An even bigger issue is that these efforts are ( ⑦ ) making a dent in the problem. At least 14 million tons of plastic end up in the ocean every year. At the (3) current rate, (7) predicted / (1) plastic / (2) 2050 / (2) will / (2) fish / (2) it's / (2) outweigh / (2) that / (2) by). According to its data dashboard, The Ocean Cleanup has so far ( ⑧ ) about 3,300 tons of the stuff.

Ultimately, a global legally-binding treaty, like the one that was to be hashed out in Paris, will make the biggest difference to the plastic problem by tackling it at source rather than remedying the symptoms. “The hardest thing often in technology is (4) listening to what’s needed and building what’s needed, rather than what you think is needed,” says Rolnick. “It can’t be technology coming in and saving the day. It has to be a combination of people with technological tools, people with on the ground expertise and communities who are ( ⑨ ) by the technology.”

AI is helping elsewhere. National Grid ESO, Britain’s electricity system operator, is using AI to ( ⑩ ) the accuracy of its electricity demand forecasts, enabling better integration of renewable energy. Rolnick has been involved in creating tools for automated insect sensors to help accelerate and expand the collection of biodiversity data around the world. The pay-off has already been huge: In Panama, the system helped entomologists identify 100 species that were new to science.

The moral of the story is that artificial intelligence isn’t going to magically fix our problems, and the futuristic option isn’t always the most effective choice. But, used intelligently and sensitively, machine learning can be harnessed to bolster people power

in the battle to save the planet.

[単語解説]

algorithms：アルゴリズム（計算方法），biodiversity：生物多様性，co-founder：共同創設者，nonprofit：非営利団体，satellite imagery：衛星画像，deforestation：森林伐採，electricity grids：電力網，optimize：最適化する，The Ocean Cleanup：団体の名前（非営利団体），deploy：配備する，Open Ocean Engineering：企業の名前，Clearbot：ロボットの名前，oil spills：漏出石油，debris：破片，trawl fishing：底引き網漁，crustaceans：甲殻類，jellyfish：クラゲ，Great Pacific Garbage Patch：太平洋ゴミベルト，bycatch：混獲物（意図せずに漁獲してしまう物のこと），mollusk：軟体動物，tow：牽引する，carbon intensive：二酸化炭素排出量の多い，make a dent：少し進歩する，treaty：協定，remedy：改善する，symptoms：症状，National Grid ESO：企業の名前，entomologists：昆虫学者，harness：利用する，bolster：強化する

出典：Lara Williams, AI robots can't clean the world's plastic-plagued oceans alone, The Japan Times, July 1-2, 2023, p.8. (抜粋)

問1 ①～⑩に入れる最も適切な語句を、それぞれ示された選択肢の中から一つ選んで書きなさい。

① (in, to, for)	② (Accelerated, Accelerate, Accelerating)
③ (while, when, because)	④ (of, on, as)
⑤ (is, are, was)	⑥ (of, for, to)
⑦ (only, surely, barely)	⑧ (to catch, catching, caught)
⑨ (affecting, affected, affect)	⑩ (double, reduce, perform)

問2 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(2)がどのようなロボットか、問題文中に書かれていることを日本語で説明しなさい。

問4 下線部(3)について、「今のペースでは、2050年までにプラスチックが魚を上回るだろうと予測されている。」という意味になるように、ⒶからⒷを適切に並び替え、ⒶからⒷの記号で答えなさい。

問5 下線部(4)を日本語に訳しなさい。

問6 AIロボットを用いれば、プラスチックで汚染された海を簡単にきれいにできるというわけではない。The Ocean Cleanup（オーシャン・クリーンアップ、非営利団体）の活動からわかった問題点について100字程度の日本語で説明しなさい。

[Ⅱ] 次の日本語の文章の意味になるように、括弧内に書かれているアルファベットから始まる適切な英単語を書きなさい。

(1) この大学が設立されてから150年以上経つ。

It has been more than 150 years [s       ] this university was founded.

(2) 子供の頃、私はよく本を読んでいた。

I [u       ] to read books when I was a child.

(3) 私が好きなことをするのを妨げるものは何もない。

Nothing can [p       ] me from doing what I like.

(4) 環境法に関する論争の多くが、実は科学に関する論争であることは驚くにはあたらぬい。

It is not [s       ] that many disputes about environmental law are really disputes about science.

(5) 喫煙は健康に悪いという事実は誰も否定できない。

No one can deny the [f       ] that smoking is bad for your health.

[Ⅲ] 次の文章を英語に訳しなさい。

(1) 私たちはとても疲れていたので、車ではなく電車で旅行することにした。

(2) 私たち一人ひとりが、地球を守るために何ができるかを考える必要がある。

(3) 法律の勉強ほどおもしろいものはない。

2024 年度 グローバル法学科

## 英 語

〔自己推薦 A O (A)〕 14-J1

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

次の英文を読んで、文末の各間に答えなさい。

An Osaka court ruled last Monday that Japan's ban on same-sex marriage was not unconstitutional, a blow not only to the rights of gay couples but to human rights in general.

In keeping with the conservative tradition of Japan's judiciary, the court essentially deferred, arguing that the responsibility for such a change rests upon the shoulders of legislators. Parliamentarians must take action then. It is long past time for Japan's same-sex couples to enjoy all the rights afforded their heterosexual counterparts.

In the Osaka case, three same-sex couples argued that they suffer "unjust discrimination" because the current legal system prevents them from getting married. In fact, discrimination goes well beyond the ability to get married. Individuals in same-sex relationships cannot inherit their partner's assets and have no parental rights over their partner's children. They are disadvantaged when paying taxes. They can be denied comfort and companionship in the most difficult personal struggles because their closest personal relationship is not recognized. The Osaka plaintiffs sought ¥1 million (\$7,400) per person in damages, a paltry sum compared to the meaning and value of a ruling on their behalf.

Central to the case was the interpretation of Article 24 of the Constitution, which says that "Marriage shall be based only on the mutual consent of both sexes and it shall be maintained through mutual cooperation with the equal rights of husband and wife as a basis." The Japanese government argued that the Constitution does not mention same-sex marriage, so banning same-sex marriage should not be considered discriminatory.

The court examined the purpose of marriage, asserting that the institution is designed by society to protect relationships between a man and a woman for giving

birth and raising children. Given that rationale, the court concluded that the ban on same-sex marriage is constitutional.

The court took refuge in procedure, noting that “there have not been enough discussions among people in Japan” on how to best protect the interests of same-sex couples who choose to live together. It argued that it is not the court’s job to create those protections; it is instead the job of the legislature. While noting that some jurisdictions have begun to provide “marriage-like” protections, the court added that a national approach should be realized through “establishment of systems based on unfettered discussions in the democratic process.”<sup>(6)</sup>

That argument makes sense. Nevertheless, it is an abdication of the fundamental job of the judiciary — deciding the constitutionality of laws (or the absence of laws). Instead, the Osaka court opted to defer to public opinion. But a right is either constitutional or it isn’t; popularity has little if anything to do with it. In fact, the most important role a court plays is when it makes a ruling that is not popular.

A more forward-leaning approach was taken by a Sapporo court, which in March 2021 backed the claim that not allowing same-sex marriage was unconstitutional. That court found that Japan’s civil law and family registration law violate Article 14 of the Constitution, which states “all the people are equal under the law.” This is the only other judgment on this question in Japan (although other cases are pending).<sup>(7)</sup>

As the Osaka court noted, Japan is making progress. But it is moving too slowly. Japan is the only Group of Seven nation that doesn’t allow people of the same gender to marry. There are no legal protections for LGBTQ individuals against discrimination in housing or employment. As Amnesty International noted after the Osaka ruling, “Japan has failed to introduce national legislation to eliminate discrimination based on sexual orientation, gender identity, expression and sex characteristics.”

Smaller jurisdictions have filled the gap. Shibuya Ward in Tokyo was first in April 2015 to offer “partnership certificates” to same-sex couples, which were not legally binding but offered political recognition. Setagaya Ward soon followed. In June 2017, Sapporo became the first city in Japan to officially recognize same-sex partnerships, and Ibaraki Prefecture was the first to offer prefectoral support in July 2019. Osaka Prefecture followed suit in January 2020. In total, nearly 200 local governments now have provide some sort of recognition for same-sex couples.

Some businesses have stepped up as well, offering benefits for and protections to LGBTQ employees. <sup>(8)</sup> They have recognized that protecting those workers is the best way to attract talent and compete not only with domestic companies but international competition too. But companies can only go so far. Government action is required. If the Kishida administration is serious about rejuvenating the economy, it should recognize that extending equal protection to all employees will entice foreign firms to do business here.

That will require boldness from the government. The ruling Liberal Democratic Party is socially conservative and has been unwilling to adopt many policies that challenge conventional views of morality and propriety. In an October 2021 poll of those running in last fall’s election, just 12% of LDP candidates favored same-sex marriage, while 38% were opposed.

Grim as those numbers are, there are grounds for hope. Some 50% of LDP candidates were undecided and support is growing. That October 2021 poll also showed that 61% of all candidates favored same-sex marriage, 15% were against and 25% were undecided. The public is even more supportive. An October 2018 poll by Dentsu showed that 78.4% of people aged between 20 and 59 “approve” or “somewhat approve” of same-sex marriage.

Yet according to that same Dentsu poll, 50.3% of people who identified as LGBTQ described themselves as “reticent” or “somewhat reticent” to come out to work colleagues. That is more evidence of the perniciousness of the current system. These citizens are denied the freedom to be themselves and denied the fulfillments heterosexual citizens enjoy. All of us are diminished as a result. The Japanese public knows this is wrong. We should demand that our legislators correct this injustice.

出典：The Japan Times Editorial Board, “Japan’s disappointing ruling on same-sex marriage,” *The Japan Times*, Jun 24, 2022. Retrieved from <https://www.japantimes.co.jp/opinion/2022/06/24/editorials/japan-same-sex-marriage/>

注：court 裁判所, ruling 判決, blow 打撃, plaintiff 原告, the Constitution 日本国憲法, rationale 論理的根拠, constitutional 合憲の, jurisdiction 法的権限を有する機関, marriage-like 婚姻相当の, abdication 放棄, popularity 国民の意見に合うか否か, claim 主張, civil law 民法, pending 係争中の, sexual orientation 性的指向性, gender identity 性自認, ward 行政区, benefit 優遇措置, administration 政権, propriety 適切さ, poll 意見調査, the public 国民, evidence 証拠, perniciousness 悪質さ

問1 下線部(1)をふまえて、大阪地方裁判所はどのような判決を下したかについて、日本語で説明しなさい。

問2 下線部(3)をふまえて、今回の訴訟において原告はどのような主張をしたかについて、日本語で説明しなさい。

問3 下線部(4)をふまえて、日本政府は同性婚についてどのような立場をとっているかについて、日本語で説明しなさい。

問4 下線部(5)をふまえて、大阪地方裁判所が同性婚を認めないことは合憲であると判断した根拠について、日本語で説明しなさい。

問5 下線部(7)をふまえて、2021年3月に札幌地方裁判所は同性婚を認めないことの合憲性についてどのような判断を示したかについて、日本語で説明しなさい。

問6 下線部(2), (6), (8)をそれぞれ和訳しなさい。

問7 現在、日本で同性婚が認められていないことについて、あなたの考えを30~50語(30~50 words)の英文で述べなさい。

2024 年度 国際学科

## 英語

〔自己推薦 A O (A)〕 14-J1

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

**Section A. Read the following passage and summarize the main points of the passage in Japanese. Write between 200-250 characters.**

Social media influencers use social media to build their brand. They influence their followers to buy a product, support a cause\*, or visit a certain place. You may think that a YouTuber or blogger does it just for fun, but some influencers make lots of money. Not every social media influencer is an entrepreneur\*. Still, entrepreneurs and influencers have a lot in common.

Entrepreneurs see a need for a new product or service and start a business. An influencer affects people through social media and has a more personal relationship with their followers. Influencers who start their own business are definitely entrepreneurs. Are influencers fulfilling\* a need? Many say yes. Companies are using influencers to sell their products. Influencers can get a company's message out to specific groups, like teen girls or gamers. An influencer's followers are more likely to buy what he or she suggests.

Entrepreneurs and influencers start businesses in very different ways. Nearly all traditional businesses have startup\* costs. Entrepreneurs have to spend money to buy materials and equipment. They do not always have to use their own money to start a business. Sometimes, they can find investors\* to give them money. This money is called venture capital\*. Often the investors get part of the business in exchange. Influencers, on the other hand, usually have much lower startup costs. Many influencers only need social media accounts and a smartphone. Most of them don't rent office space for instance, since many of them work from home.

Influencers and entrepreneurs both want to build a brand, but they do it in different ways. Entrepreneurs build their brands slowly over time. The product or service comes first, and the brand comes later. For influencers, their brand is their personality.

They have to be able to get followers before they can make any money. Influencers have to develop a message to reach and gain followers. Then they monetize\* it, meaning they make money from it, by working with companies to sell a product. For influencers, personal brand comes first, and reaching followers comes second.

Most businesses sell their products for more than it costs to make. This is their profit. After gaining followers, influencers enter partnerships with companies or advertisers\*. These companies or advertisers pay them to post\* about their products. Influencers can add advertisements\* to their page. Most influencers earn money through a combination of advertisements, posts, and sometimes creating products, which of course, they advertise on their social media channels.

Entrepreneurship is an important way a country becomes richer or grows its economy. An economy is growing when new jobs are being created and when people are spending more money on goods and services. Entrepreneurs help the economy grow in many ways. They create new markets and also more competition. A vast number of startups have created new technology.

Influencers make the economy grow in similar ways. The number of influencers is growing, and they have become more popular. They have created a new market on social media. Many influencers also hire people, because they need help creating new content. As more people become influencers, there is more competition. Influencers also get followers to join new social media platforms to see their content. As entrepreneurs, influencers create businesses and add a few unique features that continue to boost the economy.

## 注

\*cause 社会的対義・社会運動

\*entrepreneur 起業家

\*fulfilling 何かを果たす

\*startup 起業

\*investors 投資家

\*capital 資本

\*monetize 収益化する

\*advertisers 広告主

\*post 投稿

\*advertisement 広告

Adapted from “Influencers: The Modern Entrepreneur”, *National Geographic*.

<https://education.nationalgeographic.org/resource/influencers-modern-entrepreneur/>

**Section B. Write an essay in English that responds to the following question. Write between 250-300 words.**

Many young people in Japan are using social media such as LINE, Instagram, and TikTok. What are some advantages of using social media to communicate with your friends and others? What about some disadvantages? Give specific examples to support your ideas and thoughts.

2024 年度 フランス文学科

## 英 語

〔自己推薦 A O (A)〕 14-J1

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

I. 次の文を読み、以下の間に答えなさい。

I myself had one very strange birthday experience — though it was strange only for me, personally.

Early one birthday morning I was listening to the radio in the kitchen of my Tokyo apartment. I usually get up early to work. I wake between four and five in the morning, make myself some coffee (my wife is still sleeping), eat a slice of toast and go to my study to begin writing. While I prepare my breakfast, I usually listen to the radio news — not by choice (there's not a lot worth hearing), but because there's not much else to do at such an early hour. That morning, as I waited for my water to boil,  
(1)  
the newsreader was announcing a list of public events planned for the day, with details  
of when and where they were happening. For example, the Emperor was going to plant a ceremonial tree, or a large British passenger ship was due to dock in Yokohama, or events would be taking place throughout the country in honor of this being official chewing gum day (I know it sounds ludicrous but I am not making it up: there really is such a day.)

The last item in this list of public events was an announcement of the names of famous people whose birthday fell on January 12. And there among them was my own! “Novelist Haruki Murakami today celebrates his \*\*th birthday,” the announcer said. I was only half listening, but, even so, at the sound my own name I almost knocked over  
(2)  
the hot kettle. “Whoa!” I cried aloud and looked around the room in disbelief. “So,” it occurred to me a few minutes later with a pang, “my birthday is not just for me any more. Now they list it as a public event.”

*A public event?*

Oh well, public event or not, at least at that moment some of the people throughout  
(3)  
Japan — it was a nationwide broadcast — standing (or sitting) by their radios may  
have had at least some fleeting thought of me. “So, today is Haruki Murakami’s birthday, eh?” Or, “Oh, wow, Haruki Murakami’s \*\* years old now, too!” Or, “Hey, whaddya know, even guys like Haruki Murakami have birthdays!” In reality, though,  
(4)

how many people in Japan could have been up at this ridiculous pre-dawn hour listening to the radio news? Twenty or thirty thousand? And how many of those would know my name? Two or three thousand? I had absolutely no idea.

(Copyright © Harukimurakami Archival Labyrinth, 2002  
Reprinted by permission of Harukimurakami Archival Labyrinth)

問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問2 下線部(2)のような行動を取るほど筆者が驚いた理由を1～2行程度で日本語で説明しなさい。

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問4 下線部(4)を日本語に訳しなさい。

問5 あなたがとても驚いた経験を1つ選んで、5行程度の英語で述べなさい。

2024 年度 英文学科

## 小論文

〔自己推薦 A O (B)〕 15-02

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

<論題> 次の設間に300語～500語程度の英語で答えなさい。

What are advantages or disadvantages of majoring in the humanities compared with majoring in one of sciences? Explain your ideas with examples and supporting reasons.

2024 年度 国際キャリア学科

## 論 文

〔自己推薦 A O (B)〕 15・26-03

### 注 意

1. 監督者の合図があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙のきめられた箇所に記入してください。

## Part 1. Summary of the Reading Passage

Students may respond in English (Option A) or in Japanese (Option B).

### Option A.

Summarize the main points of the article in English. Your summary should be between 100 and 200 words in length

### Option B.

Summarize the main points of the article in Japanese. Your summary should be between 100 and 200 characters (字) in length

## Reading Passage

In recent years more and more people have been buying battery-powered electric vehicles (BEVs). Since 2020 the market for BEVs has expanded greatly. Meanwhile, many countries have announced plans to ban the sale of internal-combustion engine (ICE)\* cars that run on gasoline or diesel. Norway is the first country to ban the sale of new ICE cars, beginning from 2025. Other countries in Europe and elsewhere, including China and India have announced plans to end the sale of ICE passenger cars during the 2030s.

Why are many countries planning to ban the sale of new ICE cars over the next 15 to 20 years? Under the 2015 Paris Agreement 193 countries agreed to become carbon neutral\* by eliminating net Green House Gas (GHG)\* emissions, such as CO<sub>2</sub>, by the second half of this century, mostly by 2050 to 2060, to keep global warming within 1.5 degrees Celsius, or a maximum of 2.0 degrees Celsius. Replacing ICE cars and trucks with zero emission vehicles is an important way many countries are striving to realize the goals of the Paris Agreement.

Japan played a leading role in the development of electric vehicles. Nissan was the first company to mass-market a BEV, the Nissan Leaf, starting in 2011. In 2014 Toyota followed suit by becoming the first company to mass produce a Fuel Cell Electric Vehicle (FCEV)\* that uses hydrogen\* instead of charging a battery. Nonetheless,

Japanese automobile makers have fallen behind in the race build and sell electric vehicles, as most of the cars they produce are still gasoline-powered ICE cars, including hybrids that use an ICE engine plus an electric motor powered by a battery. Companies outside of Japan, such as Tesla, Hyundai, Volkswagen, and several Chinese companies such as BYD, have taken the lead in BEVs.

At the same time electric vehicles have attracted criticism.\*\* Some argue that the batteries that BEVs use are not environmentally friendly as they require mining a lot of minerals, such as cobalt and lithium, require a lot of energy to produce, and eventually must be discarded when they wear out. Some even claim that their net emissions are not much lower than those of ICE vehicles. At the same time FCEV sales remain very small as hydrogen remains expensive, there are few hydrogen fueling stations, and most hydrogen is still produced from coal or natural gas, thereby creating CO<sub>2</sub> emissions. Some critics argue that hybrid cars are more practical and better for the environment in the short run, even though they still emit some CO<sub>2</sub>.

BEV supporters respond that the batteries BEVs use can and are being recycled, and that if zero-emission renewable energy such as solar and wind power are used in the manufacturing and charging of BEVs, then their net carbon emissions are nearly zero. Finally, they point out that better and more environmentally friendly batteries are being developed and that all new technologies require time and trial and error to improve. One thing is for sure, the debate over whether BEVs, FCEVs or hybrid cars are better for the environment is likely to continue for at least several more years.

\*Internal-combustion engine: 内燃機関

\*Carbon neutral: カーボンニュートラル (温室効果ガスの排出実=ゼロ)

\*Green House Gas: 温室効果ガス

\*Fuel Cell Electric Vehicle: 燃料電池電気自動車

\*hydrogen: 水素

\*\*Rowan Atkinson, "I love electric vehicles — and was an early adopter. But increasingly I feel duped," *The Guardian*, June 3, 2023.

## **Part 2. Response in English to the Reading Passage**

What do you think about the problem discussed in the Reading Passage (Part 1)? Your response should be written in English and be between 300 and 500 words in length.

## **Part 3. Short Essay**

Select one essay question from the three choices and write your response. Provide clear examples to support your view. Your answer should be between 300 and 500 words in length.

3a. With global tensions and instability growing between major powers, as exemplified by Russia's invasion of Ukraine and tensions between China and the US over Taiwan, is this the wrong time to be promoting nuclear disarmament, because nuclear deterrence is said to have a role in preventing great power war? Or is this precisely the right time to be promoting nuclear disarmament? Discuss and give reasons for your opinion.

3b. Now that the Covid pandemic appears to be effectively over, reflect on how it has or has not changed your life. Have you gone back to the way you were living before Covid, or has the pandemic changed your life and the way you live it forever, for better or worse? Provide concrete examples.

3c. If you could have one superpower, what would it be? Explain why this superpower would be more appealing than any other and what you would do with it.